

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	町田市小野路宿里山交流館		
施設概要	【所在地】町田市小野路町888番地1 【開設年月】2013年9月 【開館日時】年末年始を除く毎日／9時～17時 【建物面積】475㎡ 【建物内容】主屋(324㎡)、土蔵(87㎡)、製茶場(25㎡)、味噌蔵(11㎡)、長屋門(5.5㎡)ほか 【建物構造】木造 平屋建て一部2階建て		
設置目的	地域の歴史、文化等を継承する場及び地域住民と地域住民又は来訪者との交流を促進する場を提供し、もって町田市の観光の振興に寄与するため。		
設置根拠法令・条例	町田市小野路宿里山交流館条例		
所管部課	経済観光部 観光まちづくり課	問合せ先	042-724-2128
施設ホームページURL	https://www.city.machida.tokyo.jp/kanko/miru_aso/satoyamakoryukan/		

(2)指定管理者

指定管理者名	特定非営利活動法人 小野路街づくりの会	法人番号	3012305001628
指定管理者所在地	町田市小野路町891番地7		
指定期間	2020年4月1日～2025年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)施設の維持管理業務…施設の修繕や保守点検、清掃、警備等の業務を行う。 (2)情報提供・受付業務…地域の観光情報等の提供や施設貸出しのための受付業務を行う。 (3)イベント業務…賑わい創出のためのイベントや土蔵での企画展を行う。 (4)その他の業務(自主事業)…地元産の農作物を使った飲食の提供や地元産の農作物、工芸品等の販売を行う。		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
〇ごと大作戦の一環として行っている、『散策de通行手形』を活用した里山保全の実施	2021年度	参加型ウォークラリー『散策de通行手形』を開催した
近隣小学校の社会科見学の受入や、地元団体の作品展示会開催による地域連携の実施	毎年度	地元福祉施設、アーティスト、NPO法人による土蔵展示を4回開催した
新聞や地域情報誌などのメディアを活用した情報発信、及びテレビ等の撮影への積極的な協力を行う	毎年度	タウン情報誌にイベント情報を提供し、記事が掲載された

3. 昨年度の課題

内容	平日や閑散月に来館者を増加させる取り組みが必要である。
----	-----------------------------

4. 総合評価及び所見

総合評価	B	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館(2020年3月28日から5月31日)や月例のうどん作り体験などのイベントの中止があったが、人数制限を設けるなど安全に配慮した方法でイベントを開催した。 また指定管理者と地域住民・地域団体が一体となって、土蔵での展示を実施した。 自主事業である小野路うどん等の飲食の提供や、地元野菜等の物販が好評であり、農家との連携や新たな商品の開発を進めた。週末限定の定食の提供や、飲み物とケーキをセットで販売するスイーツフェアの開催の効果もあり、8、10、11、1、2、3月の来館者数は、前年度を上回った。 平日・閑散期・及び新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ来館者数を増やすため及びリピーターの獲得のため、引き続き新たな食事メニュー、惣菜、スイーツ、物販商品の開発に取り組みむとともに、コロナ禍におけるイベントの開催について検討する必要がある。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、食事を含むイベントなどを中止したが、密にならない工夫や換気に配慮して16件のイベントを行い、参加者に楽しんでいただくことができた。 また、来館者に安心して過ごしていただけるよう、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底した。具体的には、館内へのアルコール消毒の設置、従業員のマスク・フェイスガードの着用、手指の消毒、混雑時の入場規制を実施である。食事処もご利用いただけるよう、座席の間引きや対面にならない配置をした。 リピーターに喜んでいただけるよう、また新たなお客様に来ていただけるよう、定食や飲み物とケーキのセット販売をしたり、小野路産の農産物にこだわった加工品の開発を地元農家と連携して進めた。里山で過ごすニーズが増えていることを契機と捉え、小野路の良さを体験していただけるイベントや食事メニュー・商品の開発を進めていきたい。	

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】 2020年4月～2021年3月 【回収枚数】 24枚 【有効回答】 24枚 【調査方法】 来館者に声をかけてアンケートの記入をお願い
------	--

指標1	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度	A: 95%以上 B: 85%以上～95%未満 C: 85%未満	90.0%	93.3%	B	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
実績値	93.3				

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
来館者数	A: 37,000人以上 B: 35,000人以上～36,999人以下 C: 34,999人以下	38,000人	24,743人	C	
指定期間内における実績(単位:)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	36,000	37,000	37,000	38,000	38,000
実績値	24,743				

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
小野路の歴史・自然・文化に関するイベントの開催回数	A: 34回以上 B: 27回以上～33回以下 C: 26回以下	30回	16回	C	
指定期間内における実績(単位:)					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	30	30	30	30	30
実績値	16				

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
B	新型新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、臨時休館(2020年3月28日から5月31日)、時短営業(6月1日～30日は10時～15時、7月1日～30日は9時半～15時半)、イベントの中止があり、来館者数及びイベント回数が目標値に達しなかった。しかし、安全に配慮したイベントの開催や新たな食事メニュー・商品の開発により、施設の魅力向上に取り組んでおり、月別では来館者数が多い月もあった。来館者アンケートの利用者満足度は目標値を上回っており、施設の利用しやすさ、雰囲気、従業員の対応について好評であった。今後も、新たな食事メニューや物販商品の開発を進め、コロナ禍におけるイベントを検討し、施設の魅力を高めるサービスを提供していく必要がある。

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	来館者に対する平等・公平な対応	来館者に親切で平等・公平な対応を行うこと。	来館者に親切で平等・公平な対応を行っていることを現地調査で確認した。	適
	来館者が心地よく過ごせる施設運営	施設の雰囲気がかわるような事案が発生しないよう配慮すること。	来館者が心地よく過ごせるよう配慮されていることを現地調査で確認した。	適
施設・管理運営方針	地域住民と来館者との交流	来館者が地域住民と交流を深める機会をつくること。	農家が来館者に野菜の説明をする等の交流をしていることを現地調査で確認した。	適
	来館者が必要とする情報の提供	里山ウォークのコースやバスの発車時刻などの情報を案内すること。	来館者に対して、様々な情報の提供を行っていることを現地調査で確認した。	適
情報公開・個人情報保護	情報公開への対応	情報公開に係る措置が適切に講じられていること。	情報公開規程を制定し、規程に沿った運用がされていることを現地調査で確認した。	適
	個人情報保護への対応	個人情報保護に係る措置が適切に講じられていること。	個人情報保護規程を制定し、情報の管理を徹底していることを、現地調査で確認した。	適
要望対応	苦情への適切な対応	苦情に対して必要な措置を講じるとともに、市に報告すること。	苦情に対応するとともに、市に報告があったことを確認した。	適
	トラブル等の未然防止	近隣と良好な関係を築くなどトラブル等の未然防止に努めていること。	近隣や町内会等と良好な関係を築いていることを現地調査で確認した。	適
危機管理	緊急時に備えた体制・マニュアルの構築	緊急時に備えた体制が構築されていること。	緊急時の連絡体制を構築し、従業員に周知を図っていることを現地調査で確認した。	適
	損害賠償責任への対応	損害賠償責任に対応可能な保険に加入していること。	損害賠償責任に対応可能な保険に加入していることを現地調査で確認した。	適
人的安定性	適正な人員の配置	無理がなく適正な人員配置となっていること。	ワークシェア等により、適切な人員配置をとっていることを現地調査で確認した。	適
	従業員への研修の実施	従業員の技術や能力向上のための研修を実施していること。	従業員に対し、各種研修を実施していることを現地調査で確認した。	適
管理経費の縮減	管理経費縮減の工夫	地域住民の協力を得て、管理経費の縮減を図ること。	地元農家の協力を得て植栽管理費の縮減を図っていることを現地調査で確認した。	適
	物品等の調達方法の見直し	物品等の最適な調達方法により経費の削減を図ること。	インターネット調達により、経費削減を図っていることを現地調査で確認した。	適
地域貢献	地域における雇用の創出	地域住民の積極的な雇用を図ること。	ワークシェアにより多くの地域住民を雇用していることを現地調査で確認した。	適
	地域での社会貢献活動等の実施	地域の清掃活動や里山保全活動を積極的に行うこと。	周辺道路や水路の清掃活動を行っていることを月報で確認した。	適
環境対策	ごみの減量、リサイクルの推進	発生するごみの削減及びリサイクルに努めること。	厨房の生ごみや庭木の落ち葉等のリサイクルを行っていることを月報で確認した。	適
	省エネルギーへの取組	光熱水費の削減に努めること。	水道、電気、ガス共に閉館期間があったことにより、減少していることを月報及び実績報告で確認した。	適
町内会等の連携	地元行事への参加	町内会等のイベントに参加し地域を盛り上げること。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、イベントは未開催だったが、地域の活動報告を土蔵で行っていることを月報及び実績報告で確認した。	適
	学生の就業体験等の受入	学生の就業体験等を積極的に受け入れること。	新型コロナウイルス感染症拡大防止の理由により受け入れができなかった。	否

広報活動の充実	イベントや企画展示の情報発信	ホームページやFacebook等を活用して情報提供を行うこと。	Facebookを活用して情報をこまめに発信していることをウェブサイトで確認した。	適
	リピーターへの情報提供	イベント等の情報をリピーターに提供し、再来館につなげること。	情報登録に同意した方にイベント等の情報を提供していることを現地調査で確認した。	適

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリング その他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2021年3月16日付けでモニタリングを実施し、全ての項目で「適」を確認できた。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2021年3月16日付けでモニタリングを実施し、就業規則が未策定であることを指摘したが、2021年に策定予定であることが確認できたため、「適」とする。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	学生の就業体験等の受入の項目は、要求水準を満たしていなかったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の理由により受け入れ不可能であったことを考慮し、「適」とした。

7. 財務・収支状況の確認

(1)公の施設に係る収支

単位:千円

項目	年度	2020		2021		2022		2023		2024	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	19,782	20,854	20,046		20,312		20,577		20,842	
	利用料金	10	9	10		10		10		10	
	イベント参加費	0	119	0		0		0		0	
	自主事業	14,000	9,494	14,500		14,800		15,000		15,300	
	その他	0	0	0		0		0		0	
	計	33,792	30,476	34,556		35,122		35,587		36,152	
支出	人件費	12,097	12,481	12,329		12,562		12,795		13,027	
	管理運営費	2,645	2,166	2,645		2,645		2,645		2,645	
	施設管理経費	819	835	819		819		819		819	
	イベント運営経費	1,800	1,848	1,800		1,800		1,800		1,800	
	事務費	2,431	2,830	2,463		2,496		2,528		2,561	
	自主事業	13,800	9,369	14,300		14,600		14,800		15,100	
	その他	0	0	0		0		0		0	
	計	33,592	29,529	34,356		34,922		35,387		35,952	
総計(収入-支出)	200	947	200		200		200		200		

(2)指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2020	2021	2022	2023	2024
経常利益率	2.6				
負債比率	123.1				

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理事業、自主事業ともに収支のバランスがとれており、良好である。経常利益率も良好であり、今後も安定して事業を進められるように財務の健全性を維持する必要がある。